

Nihon Hospital Volunteer Association

病院ボランティアだより

No.252 2022.2

特定非営利活動法人
日本病院ボランティア協会〒542-0012 大阪市中央区谷町6丁目4-16商店街ビル202
TEL & Fax 06-6809-6506
http://www.nhva.com/E-mail nhva@cronos.ocn.ne.jp

附属病院ボランティアの会「フローレンス」のご紹介:感謝にかえて

札幌医科大学附属病院長・病院管理学教授 土橋 和文



札幌医科大学附属病院、日々5000人余りが行き交う北都の医療の砦、「巨大空間」である。当院のボランティアの会「フローレンス」は、1997年の登録者50名に始まり、以来4半世紀、現在では70名の活動登録実績がある。年間のべ7500時間強で活動し、現在はコロナ禍でもほぼ変わらない。永続された方が多いのも特徴で、5名は創設以来のメンバー、3000時間を超えた方は6名にも及ぶ、心強い。活動の特徴としては(1)永続活動継続されている方と多くの志願者の組み合わせとなっている。(2)5グループのコーディネーター班構成である。(3)マニュアルを整備。(4)活動が多彩で多方面(病院案内・誘導・移動支援、院内図書ワゴンサービス・貸出コーナー運営管理、小児科プレイルームでの遊び相手や読み聞かせ、生花の配置、バザー、種々の季節のイベント開催など)。(5)医療者の教育(医学生ボランティア実践教育)と内部質保証にもステークホルダー・外部委員として参画いただいている。

ある日、個人として、しばし病院玄関案内側に平服でたたずむ。コロナ禍、「人流」は半分ぐらい。病院職員・医療関係者・かかりつけ/はじめての患者さん・御家族、それぞれに姿勢・移動スピードが違う。駅・地下空間とは明らかに質の異なるそれぞれの「空気感」が感じら

れる。永年、医療場面に立ち会ってきたつもりだが、これまでにない感覚だ。

「コンシェルジュ」役のボランティアの会「フローレンス」の皆さんが案内補助をしている。見事である。

このある種の「違和感」は何だろう。医療者は「プロフェッショナリズム」の「鎧」を着て診療する。いわば、「医療の土俵」で活動している。「鎧=白衣」を脱げば未達な人間達だ。一方、「ボランティア」の皆様には「個の姿」が見える。立ち位置と目線・声かけのタイミングと響き:「パーバル」と「ノンパーバル」言語を駆使している。一医療者として「目から鱗」の経験であった。

フローレンス・ナイチンゲールは、英国独特の貴族子女によるクリミアの野戦病院と本国内のボランティア医療支援の数年の経験から、職業医療人の体系整備と質向上(ボランティア精神とプロフェッショナリズムの具現化)を提言した。最近の医療者は実に真面目で頭が下がるほど勉強家である。だが逆を言えば「鎧」を身につけることには一生懸命である。良き先達が院内におられることに目を向け学ぶ眼を持たねばならない。

日々の感謝を込めて拙文を寄せさせていただきました。ありがとうございます。

病院ボランティアとの出会い

ボランティアを始めた理由や気持ち

村瀬 智子

およそ17~18年前、夫が直腸がんであることがわかり、すぐに入院、手術、という運びになりました。

その時からボランティア活動でお世話になっていた大阪南医療センターとのご縁が始まったのです。

夫は3年4か月の間、入退院を繰り返してまいりましたので、毎日のように病院に通う中「ボランティア募集」の貼紙が目に入りました。

その時はまだ今ほど沢山活動されてなかったようで、貼紙を見て初めてボランティアの存在を知りました。

私も仲間に入れて頂けたら、こんなにお世話になっている病院に少しはご恩返しできるかも…と考えていました。

手厚い治療と看護に感謝しながら夫を見送っ

た後、お許しを得て病院ボランティア活動を始めました。それから14年半。

周りの皆さんから元気をもらって高齢者でも少しだけ社会の一員でいられる喜びを感じながら続けた活動でしたが、やはり70歳過ぎた頃から引き際も考えるようになりました。

皆さまの足を引っ張るようになる前に、病院にとってご迷惑になる前に。

決心して75歳で卒業させて頂きました。

おかげ様で私の人生で一番輝いていた日々でした。

沢山の学びと感動、その中で新しい出会いは何よりの喜びです。

関わって下さったすべての皆さまに感謝申し上げます。

福田 正夫

長年勤めていた仕事を終えて、リラックスしているとき、このままでは社会から取り残されてしまうのではないだろうか、ふと不安に襲われました。

じゃ私に何が出来るだろうか？少しでも人様のお役に立ちたい、喜んでもらえることはないだろうかと考えていたとき、県政の広報誌に病院ボランティア募集の記事が目が留まり早速問い合わせをして参加させてもらうことになりました。

最初は玄関ロビーに立ちましたが、照れくさく患者さんへの対応もごちないものでした。しかし、日が経つにつれ少しずつ慣れてきたのか、いつのまにか、不安な気持ちで病院に来られる患者さんに、少しでも不安が和らぐ事を願いながら、受付場所から患者さんの車椅子を押して、診療科にお連れさせて頂くようになります。

した。

患者さんから「ありがとう、助かりました」と言う感謝の言葉、帰り際にお礼に来られる方、「この前はお世話になり有難う」とご挨拶をして下さる患者さん等々に、私の方こそ「喜んで頂いて、ありがとうございます。」と感謝の気持ちでいっぱいです。

しかも、多くの患者さんから大切なことを色々学ばせていただいております。

最近は車椅子で来られる高齢のご夫婦、遠方から来られたのか介護タクシーで来院される高齢者、施設の車で送迎される高齢者等の来院が増えてきているように感じさせられます。

このことから社会の変化（団塊世代の高齢化）に対応したボランティア活動に取り組んで行く必要があるのではないかと考えています。

新理事の紹介

～よろしくお願ひ致します～

大野 直子

この度、新しく入会致しました大野直子と申します。平成26年から、筑波メディカルセンター病院の緩和病棟で、飲み物の提供や季節の行事の飾り付けなどを行なっています。

祖母を亡くしたことをきっかけに、終末期医療に興味を持ち、人生最後の時間を過ごす空間で、何かお手伝いができればとの思いで活動しています。

清原 ゆか

この度、協会の理事に就任致しました。活動病院は日野原記念ピースハウス病院です。

今、病院ボランティアは、心の奥底にあったものが沸々と沸き上がり、あるべき姿になっていく過程と思っております。大きなつながりの輪がより大きく広がり、その輪の一部となり、発展に微力を尽くしたいと念願しております。

皆さま、どうぞよろしくお願ひいたします。

滝本 正裕

今年度から理事として活動に参加させていただく事になりました札幌医科大学付属病院の滝本でございます。9年間理事を務められた西井理事退任の後任として就任いたしました。遠隔地の札幌のため十分にお手伝い出来るかどうかと不安に思いますが微力ながら全力を尽くして活動して参りたいと思っております。

どうか宜しくご指導の程お願ひ申し上げます。

福田 正夫

この10月からは当協会の会員としてお世話になることになりました福田正夫でございます。

私は、社会との繋がりを持ち続けたい思いで奈良県立医科大学付属病院の病院ボランティア活動に参加させていただき7年目を迎え、人との出会いを大切にすることを学びました。

宜しくお願ひ致します。

古菌 康恵

かつて転居先5か所の労災病院でボランティア活動をさせて頂いていました。

これまで地域・介護施設などでの活動もしていました。コロナ禍で自分自身のような活動をしたいのか見つけ直す機会になりました。現在、関西労災病院での活動に復帰できましたが、活動縮小で、これから私を含めて、病院ボランティア活動が有意義に出来る事を、皆様と一緒に考えていけたらと思っています。どうぞよろしくお願ひ致します。

おめでとうございます

(2021年9月1日～12月31日)

浅香山病院 信田 禮子様	第47回産経市民の社会福祉賞
大阪赤十字病院 濱田 幸子様	大阪府社会福祉ボランティア表彰(知事表彰)
済生会川口総合病院 大野澤 昌子様 今井 朝子様 福地 静枝様	
上見 優子様 竹村 志津子様 吉野 光枝様	
	令和3年度埼玉県社会福祉大会 大会会長表彰
市立四日市病院 グループふれあい	四日市社会福祉大会 協議会会長感謝状 授与
久留米大学病院 ボランティアグループ 久留米市社会福祉協議会顕彰(社会福祉協助者部門)	
和歌山ろうさい病院(和歌山YMCA) 病院Vの会	和歌山県社会福祉協議会より賞状授与 (順不同)

活動記念誌、素敵なカードやプレゼントが届きました

ありがとうございました!



北見赤十字病院ボランティア
「優」の皆さまより
20周年記念誌



総合南東北病院ボランティア
紙ふうせんの皆さまより



江別市立病院ボランティア
コスモスの皆さまより



編集後記

私達のボランティア活動がコロナの影響を受け始めて早2年が過ぎようとしています。

厳しい状況ではありますが、活動が再開できる日まで交流・連携を絶やさず共に心にエネルギーを蓄えていきたいと思えます。

(編集委員 内片 藤田 宇野)

病院ボランティアだより

No.252 2022年2月発行

特定非営利活動法人 **日本病院ボランティア協会**

理事長 宇野 喜代子

〒542-0012 大阪市中央区谷町6丁目4-16商店街ビル202

TEL & Fax 06-6809-6506 <http://www.nhva.com>

E-mail nhva@cronos.ocn.ne.jp

印刷 畿関西共同印刷所